キャラクター名
西村　仙悟（にしむら　せんご）

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ モルフェウス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	「妖」メンバー
オプショナル		年齢	17（故）	性別	男
覚醒	死	衝動	飢餓	初期侵食率	34 %
出自	兄弟	経験	敵性組織	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	5	1	1			7
精神	1	0	1			2
社会	1	0	1			2

HP	31
行動値	16
(非装備時)	16
戦闘移動	21
全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	12		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：メンバー	1		情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：FH	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
削り取る弾丸	射撃	13r+15		9		1+2+3+4。C値8。ダメージ+1D。
削り取る弾丸（80↑）	射撃	15r+15		9		1+2+3+4。C値8。ダメージ+1D。
削り取る弾丸（100↑）	射撃	18r+15		10		1+2+3+4。C値7。ダメージ+1D。
削り取る弾丸（160↑）	射撃	21r+15		11		1+2+3+4。C値7。ダメージ+1D。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：噂好きの友人	
コネ：霧谷雄吾	
コネ：墓守清正	
コネ：ヨハン・C・コードウェル	
ヨハンズセレクション	
サイドリール	
インフィニティノヴァ	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者：祈りの造花	P	N		
兄	P　慈愛	N　脅威		
ヨハン・C・コードウェル	P　執着	N　脅威		
霧谷雄吾	P　尊敬	N 劣等感		
「妖」メンバー	P　友情	N　悔悟		
鏡　貴志	P　憧憬	N　嫉妬		
墓守清正	P 連帯感	N　脅威		

最大財産P:　6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
主の恩恵	3	2	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果：ダイス+LV個。								
ハンドレッドガンズ	5	3	マイナー	至近	自身	自動	Dロイス	
効果：種別・技能：射撃、命中：0、攻撃力：（LV+4）、ガード0、射程：30mの武器を作成する。								
コンセントレイト：エンジェルハィロゥ	2	2	メジャー	—	—	—	—	
効果：C値ー（LV）　※最大値7								
カスタマイズ	3	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果：<技能：射撃>ダイス+LV個。								
ワンショットツーキル	3	3	メジャー	武器	2体	対決	—	
効果：<技能：射撃>対象：2体に変更。1シナリオLV回。								
滅びの光	3	3	メジャー	—	—	対決	—	
効果：<技能：シンドローム>攻撃力+（LV×3）。								
イェーガーマイスター	3	4	メジャー	—	単体	対決	80↑	
効果：<技能：シンドローム>攻撃力+（LV×4）。ラウンド間、ドッジダイスー3個。								
クリスタライズ	3	4	メジャー	—	—	対決	100↑	
効果：<技能：シンドローム>攻撃力+（LV×3）。装甲無視。1シナリオ3回。								
マスヴィジョン	3	4	メジャー	—	—	対決	100↑	
効果：<技能：シンドローム>攻撃力+（LV×5）。1シナリオ3回。								
ミスディレクション	3	5	オート	視界	単体	自動	—	
効果：対象：単体に変更。1シナリオLV回。								
不壊の城壁	3	5	オート	至近	範囲（選択）	自動	100↑	
効果：対象のHPダメージー（LV×10）。1シナリオ1回。								
見放されし地	1	—	メジャー	視界	効果	自動	—	
効果：闇からは、逃げられないぜ…								
贋作師	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果：作れるぜ、そんくらいのもん。								

かつて、霧谷雄吾を始め、UGNの穏健派が設立した「日常を守るため」の秘密組織が存在した、その名も「妖」。構成員は同年代の人間で組織されていたが、現在は生き残りが1人しかいないため、事実上解体しているような状態である。

西村　仙悟…4/9生まれのAB型。同僚の滝川に好意を寄せていたが、その想いは最期まで明かされることはなかった。
受け継いだ遺産の力で砂の銃を作り、光を纏った弾丸を射出する生粋の射撃型。
元々はFHのエージェントとして活動していたが、自身の所属するセルが「妖」に倒されたことを切欠にUGNへと移った。
しかし元々馴れ合いを嫌う性格のためか、“マイティ”を始め「妖」のメンバーと共に行動することはあまりなかった。

FHを抜けてUGNへ移った現在も、一部の人間とも関わりがあったが、お互いがお互いを利用しあう関係には違いはなかった。
特にヨハン・C・コードウェルと墓守清正。この2人とはときどき顔を合わせて戦闘なり情報共有なりを行っていたようだ。

彼はとある任務で他の「妖」メンバーが窮地に陥った状況に直面し、自身のジャーム化のリスクを省みず一斉射撃を行い、敵を掃討することに成功。しかしやはり多数のエフェクトを行使することによる反動は大きく、ジャーム化してしまうが、所持している遺産の性質により仲間に別れの言葉を告げて自らの体を遺産の一部と一体化させて消えた。

結局、最後までお前は素直じゃなかったなぁ…
＿＿＿とあるUGN職員の手記より全文抜粋